

# あにわにわ 通信

## 第26号

「あにわにわ」とは、ニュージージーランドのマオリ語で「虹」を意味しています。

2015.9.20

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

### 子育てひろば「あい・ぽーと」

住所：107-0062 東京都港区南青山 2-25-1  
電話：03-5786-3250 FAX：03-5786-3256

E-mail：[info@ai-port.jp](mailto:info@ai-port.jp)  
URL：<http://www.ai-port.jp>

### 人材養成事業推進室

住所：106-0031 東京都港区西麻布 2-24-25-509  
電話：03-6657-8539 FAX：03-3499-8539

E-mail：[station@ai-port.jp](mailto:station@ai-port.jp)  
URL：<http://www.ai-port.jp>

### 法人代表理事・

惠泉女学園大学大学院教授

大日向 雅美



四月に子ども・子育て支援新制度がスタートした当初は、各地で待機児問題が一向に解消されないというニュースが流れたり、育児休業中の上の子の退園問題などで混乱をきたした自治体もあって、前途多難なスタートを切ったという印象も正直ありませんでした。ただ、それだけ子育て世代から新制度への期待と関心が寄せられていたことでもあったと考えられます。そうであればなおのこと、新制度のひとつの区切りとされているこれから五年の間にこうした問題の解消に向けた真摯な努力が求められています。なかでもすべての子どもとその親にきめ細やかな支援を届けようとする新制度の行方は、地域の人々の力に委ねられていることは間違いありません。本法人がここ十年余りの歲月の中で実施してきた人材養成の真価がまさに問われる時を迎えています。支援者の皆様のお働きと共に、協働体制をとって下さってききた自治体の皆様に心から感謝申し上げます。

## 「子育て支援員」 シンポジウムに参加して

### 港区子ども・家庭支援センター所長

保志 幸子様

港区とあい・ぽーとステーションは、子育てひろば「あい・ぽーと」を舞台に、平成十六年から子育て・家族支援者を養成してきています。

あい・ぽーとの養成講座の特徴は、まずは、講座内容の専門性の高さですが、実践をしながら養成をしているという事実もまた、ほかに類をみない強みです。今、現場で問題になっていることやこれからの支援に必要な知識を、即座に講座に組み込んでいくことができます。また、バックアップ研修を必修として、常に厳しく、子どもと家族に責任を持って行く姿勢をすべての支援者に伝えていきます。そして、これらの冷静な姿勢と共に、熱く温かな情熱がまた、支援者の皆さん

に伝わっています。各講座の認定式後に、先輩支援者から体験談が披露されるのですが、いかに一人ひとりの児童に思いを込めて支援にあたっているか、この支援活動がご自身の人生にどのように輝きを与えているか、お聞きして、わたしは、いつも胸が熱くなっています。



### 千代田区児童・家庭支援センター所長

恩田 浩行様

千代田区では、人材養成講座と並行して、活躍の場を提供し、講座の修了者はずぐに支援者として仕事に就き、支援者として経験を積むという人材養成の好循環が生まれています。これは千代田区単独でできたのではなく、港区、浦安市の皆さんとの連携・協力があって実現しました。その大本には、あい・ぽーとステーションで実施されてきた高水準の講座から優秀な支援者を輩出されるという人材養成の積み重ねがあったことはいまでもありません。

今年度から、子ども・子育て新制度が始まり、子育て支援員研修の修了者には、活躍の場が用意されています。ここで大切なのは、地域で子育てを支える支援者がどこまできちんとした知識・経験をもち、地域にデビューしていけるかということではないでしょうか。

今回のシンポジウムでは、担当者の頃から人材養成に関わってきた港区、浦安市の課長さんから様々なお話をうかがい

丁寧な人材養成が、地域での子育て支援を行うベースになると改めて実感することができました。今後も、あい・ぽーとステーション、港区、浦安市の皆さんと連携しながら、千代田区の子育て支援、人材養成に取り組んでいきたいと思えます。

### 浦安市子ども部こども課課長

本田 恭代様

人材養成を行ってきた自治体として、苦労話なども交え話をとの依頼を受け参加させていただきました。やってきて良かったという思いは、聞き手の皆様に伝わったでしょうか。

地域の子育て力向上を目指し始めた人材養成は十年になり、支援者さんは様々な事業の担い手となっています。新制度の利用者支援事業の実施に当たっては、浦安市なりのスムーズな導入が図れました。また、子育て支援員研修も、今実施している子育て・家族支援者養成講座を基本にできることは、今後の事業推進も含め早い展開ができるものと期待しているところです。

どの自治体も子育て環境の整備や子育てしやすい街づくりを念頭に事業を考えますが、成功するか否かは、担う人材がいるかどうかではないでしょうか。行政ができないところに、地域の方々の力を投入できればその事業は地域に根差し、大きくなっていきます。

人の確保はとても大切なことだと思えます。これからも引き続き、眠っている地域の宝を掘り起こす人材養成に力を入れ、その方たちをフォローする体制を整え、ともに子育て支援策を担っていききたいと改めて思いました。



# シンポジウム 今、なぜ&いかに「子育て支援員」？

～子ども・子育て支援新制度スタートを機に「子育て支援員」研修制度について考える～

2015年5月15日(金) 13:00～16:00

六本木ハリウッドホール (六本木ハリウッド大学院大学ハリウッドプラザ5階)

主催：NPO法人あい・ぽーとステーション 助成：住友生命保険相互会社 後援：厚生労働省・内閣府

【要約】福田 崇  
(子育て・まちづくり支援プロデューサー)

## 1. ご挨拶

住友生命保険相互会社 代表取締役 専務執行役員 本城 正哉 様

「あい・ぽーと」の人材養成事業に助成しています。具体的には「子育て・まちづくり支援プロデューサー」・「子育てコーディネーター」事業や本日のシンポジウムなどです。専門性の高い支援者が増えていく事を心強く思います。またその結果として待機児童解消も期待されることと思います。



厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課 課長 古川 夏樹 様

新制度のスタートまでには、「あい・ぽーと」が行っている「子育て・家族支援者養成事業」をぜひご参考させて頂きました。新制度では子育て支援に地域の多くの人に参加してもらいたいが、同時に専門性も担保することが課題と考えています。国としては新制度をこれからしっかり育てていきます。



本法人代表理事・恵泉女学園大学大学院 教授 大日向 雅美 様

子ども・子育て支援新制度推進のために、その担い手になる「地域での人材養成」が要で、各自治体にとっても重要な課題です。「あい・ぽーと」では2004年の設立当初から「人材養成」に注力して事業を展開してきました。今日のシンポジウムは「子育て支援の人材養成」に焦点を当て皆様といっしょに考えていきたいと思います。



## 2. 行政説明「子育て支援員研修制度」



内閣府子ども・子育て本部参事官(子ども・子育て支援担当) 長田 浩志 様 「子ども・子育て支援新制度について」

新制度の意義は消費税財源を活用して社会全体で子ども・子育て支援の質・量の充実をめざしていくことです。その取組は自治体を中心となって進め、地域の実情に応じた支援を展開するものです。具体的には待機児童を解消し幼児教育の機会を保障します。内閣府としては新制度の発展に向けて、引き続き注力いたします。

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局総務課少子化対策企画室 室長補佐 鈴木 義弘 様 「子育て支援研修制度」

新制度では子どもが健やかに成長できる環境作りができる人材、また多様な保育にも対応できる知識と技能を修得した人材の確保が必要です。そのために全国共通の人材養成の研修制度を創設します。

\* (研修の体系や基本・専門の時間数などの具体的なカリキュラムは、これまで「あい・ぽーと」が実施してきたものと同様です)



## 3. シンポジウム

◆ 話題提供～「子育て支援員研修制度」に込められた地域の人材活用への想い～

本法人理事・白梅学園大学 学長 汐見 稔幸 様

子育て支援員研修の検討に関与しました。今、地域は多様な人材の宝庫です。楽しく・いきいきと生活していて、ストレスの少ない人は地域の中にたくさんいます。こうした人材が子育てには必要です。そしてこれらの人材は高齢者福祉事業への参画の可能性もあります。新たな「地域創造」に向けての地域の人材養成の元年とも言えるでしょう。



◆ NPO 法人あい・ぽーとステーション

「子育て・家族支援者養成講座」11年間にわたる取り組み (VTR 上映)



「あい・ぽーと」の養成講座修了者は1500人を超えています。VTRは現在の「子育て・家族支援者」「コンシェルジュ」「まちプロ」「コーディネーター」が活躍している場面の映像が流れ、「あい・ぽーと」の日常の活動の特徴がよく出ていました。また養成講座の仕組みの話の中で「なぜここまで高いレベルの内容までやるの?」に対して「大切な命を預かる活動です。子どもの笑顔はもちろん親の安心のために必要です」とのスタッフの言葉が印象的でした。



# 「子育てコーディネーター事業」スタート

一人で抱え込まないで! あなたの子育てライフを地域が支えます

27年4月より、港区より委託を受け、新規事業「子育てコーディネーター事業」をスタートさせました。

港区立子ども家庭支援センター及び子育てひろば「あい・ぽーと」内にコーディネーター室を設け、港区内の関係機関と連携しながら利用者ニーズに応じた子育て情報の提供をする他、要望に応じて「子育てプラン」も作成します。

事業スタートを記念して、3月30日「あい・ぽーと」にて記念シンポジウムが開催されました。



子育てコーディネーターとは・・・

☆子育てや子どもの成長発達に関する悩みや不安に寄り添う相談支援事業です。

☆適切な専門機関や行政サービスにつなぐ役割を担います。

## ＜ワンステップサービスの流れ＞



## 「子育て・コーディネーター」を始めて～子育てコーディネーターさんより～

●研修で制度の理解や役割を学び、責任の重さを感じながら始まった活動。自分に足りないものの多さに気づく日々ですが、活動の基本的姿勢を自分に問い直す大切な学びの場である毎月のカンファレンスに支えられています。 安藤 幸子

●相談員として思う事は、色々な思いを聞いて自分も成長させてもらっているという事です。港区をはじめとした子育ての社会資源を紹介し安心してもらう笑顔でまた会える。そういう積み重ねを大事にしたいと思います。 勝倉 光夫

●子育てに悩まない親はいない。多様なお悩みに寄り添い、スピーディーで適切に、港区の誇る良質な社会資源におつなぎするよう心がけます。私と私の子どもが育ち育てられた地域に恩返しするためにも。 田島 繁

●私はまだまだ未熟なコーディネーターですが、大日向先生のご指導や他の方々の対応から学びつつ、4月から活動しています。子育てに不安な様子の利用者の方が、「この相談室に来て、視界がパッと広がりました!」と、帰り際に見せてくださった笑顔は忘れられません。本当にうれしかったです。十分な傾聴と、子育て支援の適切な社会資源をご紹介できるよう、これからの活動で経験を積み重ねていきたいと思っています。 成田 裕子

## ◆ パネルディスカッション

～「子ども・子育て支援新制度」を機に、地域の子育て支援の人材養成について考える～

話題提供/港区	子ども・家庭支援センター所長	保志 幸子
千代田区	児童・家庭支援センター所長	恩田 浩行
浦安市	子ども部こども課課長	本田 恭代
コメンテーター/日本テレビ報道局解説員		宮島 香澄
内閣府子ども・子育て本部参事官(子ども・子育て支援担当)		長田 浩志
厚生労働省 雇用均等・児童家庭局総務課少子化対策企画室 室長補佐		鈴木 義弘
コーディネーター/本法人代表理事・恵泉女学園大学大学院教授		大日向 雅美

※ 各登壇者肩書きは、開催当時のもの



地域の人材養成の先駆的事例として、3つの自治体から人材養成への取組みの経緯と養成講座修了者の具体的活動について説明がありました。何れも、10年以上前からの取り組みです。さまざまな苦労はあったが、「あい・ぽーと」の人材養成の意義を理解し、信念・使命感を持って取り組んできてよかった、とどの自治体担当者も話されていました。具体的実践的なお話に、会場の参加者は熱心に聞き入っていて、質問やエールの声が数多く寄せられました。

## 4. まちプロ3期生認定式&フィナーレ

シンポジウムのフィナーレには、子育て・まちづくり支援プロデューサーⅢ期の認定証授与が行われました。今年の1月から開講したまちプロ講座を熱心に受講し、晴れて認定の運びとなった8人の方々です。壇上でまちプロ講座に多大なご助成をいただいております住友生命保険相互会社ブランドコミュニケーション部担当部長の濱本信樹様より認定証を手渡されました。会場の皆様からも大きな拍手が寄せられました。晴れてまちプロとして認定を受けられた皆様の今後の活躍を期待しております。

# 子育て・まちづくり支援プロデューサー 第3期認定者の皆さんから



・子どもの元気な歓声と明るい笑顔にあふれる地域づくりに貢献したいと思い、養成講座を三年がかりで修了。一緒に可愛いお子さんに話しかけながら、強くて優しい子どもと成長を促すよう、まちプロ活動を続けたいです。  
(加藤 力)

・私は、教育問題と医療問題について、地方創生の観点からも十月に広島に移住して活動していく予定です。今後とも、まちプロとしての活動を通して、自ら考えて解決できる子どもの育成を図りたいと思っています。  
(山本 越朗)

・まちプロ養成講座を無事修了し、少々不安もありますが活動に参加できる喜びで一杯です。諸先輩方々のアドバイス等頂きながら地域での子育て・まちづくりに励んでまいりたいと思います。ご期待を。  
(五十嵐 均)

・まちプロの存在を知り、養成講座の過程を修了後、子どもの発達・保育の尊さを再確認。実習を経て、子どもを見守る難しさ、大切さゆえに子どもはそれぞれ個性が違うのびを認識し、新たな気持ちになりました。先日、認定証を手にし、事務局・まちプロの諸先輩に導かれ、子育て・まちづくりの一員として役立ちたいと頑張っています。  
(芹田 利夫)

・急で忙しくなる前の緩やかな階段を少しずつ登って成長していく子どもたち、そこに第一線を終えてゆつくりと階段を降りてきたおじさんたち、その子どもたちとおじさんたちが会って遊ぶ場所が「あい・ぽー」と。私も徐々に参加できたらと思っています。  
(野田 茂之)

・相手が子どもだと思ついても、幼いながらも個性がしっかりとした人格をもっており、その成長には目を見張るものがあります。研修後は、子どもたちに関する情報などが以前より目に留まるようになり、地元地域(保育園など)の園児たちの声かけがよりスムーズに出来ていると実感しています。次世代の子ども達が明るい社会で育まれているよう、少しでも力を注いでいけたらと思っております。  
(篠原 勝一)

・私が子ども手作り教室を考えていたそんな折、子育て・まちづくりプロデューサー養成講座募集記事に接し、これと直感、応募しました。講座内容は未知の領域でしたが子供に接するには最低必要な事と知り、認定証を頂いた今からは子ども達と楽しい時間を共有する宿命タシを目指しています。  
(野本 幸雄)

・講座を受け、実習をして、「こんなに楽しいことはない」が実感です。ピアノを弾いた子供たちが、私の膝を奪い合い、読み聞かせに耳を傾けてくれるのは幸せ。時間を分けて子供たちと遊びたい。  
(坪田 知己)

## 【バックアップ研修情報】

〔港区〕(会場は全て、「あい・ぽー」三階ホール)  
十月二十日(火)

- ① 十時三十分～十一時三十分
  - ② 十一時四十五分～十二時四十五分
- 内容 腰痛や肩りに効くバレエストレッチ  
講師 佐野明子(佐野明子バレエ教室主催)

十一月十七日(火)

- ① 乳児～年少向け 十時～十一時三十分
- ② 年中～小学低学年向け 十一時四十五分～十三時十五分

内容 保育で使える3力をヒントにした「ふれあい遊び」  
講師 ジェイエフセン あやこ

十一月二十日(金)十四時～十五時三十分

内容 国の施策等の情報提供と活動状況  
報告及び課題解決に向けた助言  
講師 大日向雅美

### 〔千代田区〕

十月七日(水)十時～十一時三十分

内容 国の施策等の情報提供と活動状況  
報告及び課題解決に向けた助言  
講師 大日向雅美

十一月十日(火)十時三十分～十二時

内容 腰痛や肩りに効くバレエストレッチ  
講師 佐野明子(佐野明子バレエ教室主催)

十二月七日(月)十一時～十二時三十分

内容 国の施策等の情報提供と活動状況  
報告及び課題解決に向けた助言  
講師 大日向雅美

会場 未定



### 〔浦安市〕

〔支援者〕(会場は全て、「文化会館大会議室」)  
十月七日(水)十時三十分～十二時

内容 支援現場で役立つ赤ちゃん体操  
講師 川島智世(助産師)

十一月二十七日(金)十時三十分～十二時

内容 国の施策等の情報提供と活動状況  
報告及び課題解決に向けた助言  
講師 大日向雅美

十二月十四日(月)

内容 子育て現場での「ヒヤリ、ハット」

- ① 基礎 十三時～十四時三十分
- ② 応用 十四時四十五分～十六時十五分

講師 榎本三千雄(イーケア・サポート 代表取締役社長)

### 〔ケアマネージャー〕

十月九日(金)十二時三十分～十四時

講師 大日向雅美  
会場 未定

### 〔児童育成クラブ指導員〕

十月開催予定

講師 野中賢治(財団法人 児童健全育成推進財団 企画調査室 室長)

\*詳細は青少年課よりお知らせします

### 〔家庭的保育者・現任研修〕

十一月二十七日(金)十時三十分～十五時四十分

内容 「緊急時のおんぶとだっこ」、「最近の社会福祉状況」、「口腔内衛生」の3テーマ  
講師 平尾時栄・大日向雅美・中川悦子

\*詳細は保育幼稚園課よりお知らせします

### 〔高浜市〕

#### 〔家庭的保育者・現任研修〕

九月十六日(水)他、「子育て・家族支援者養成講座」開催日に同時開催

\*詳細は子ども育成グループよりお知らせします



## 【子育て・家族支援者養成講座情報】

### 開催予定

〔港区〕子育て・家族支援者養成講座 (二級十五期)  
二〇一五年九月二十五日(金)

二〇一五年十二月四日(金)

〔千代田区〕子育て・家族支援者養成講座 (二級八期)  
二〇一五年九月二十八日(月)

二〇一五年十二月七日(月)

〔浦安市〕子育て・家族支援者養成講座 (二級九期)  
二〇一五年九月二十五日(金)

二〇一五年十一月二十日(金)

〔高浜市〕子育て・家族支援者養成講座  
二〇一五年九月十六日(水)

## あい・ぽーとオリジナル音楽絵本 DVD化決定

子育てひろば「あい・ぽーと」内のイベントや丸の内キッズジャンボリーなどで毎年親子に楽しんでいただいているあい・ぽーとオリジナル音楽絵本三作が、今回、住友生命保険相互会社様のご助成を受け、DVD化する事になりました。

完成したらホームページなどでご案内致します。お楽しみに♪

